



SPは5分のできる
意識改革!

とやまケンキョーソ特命

多忙解消

SP

セキュリティポリス
No. 21



令和は働き方新時代...

学校も残業「月45時間・年360時間」時代へ!

今年4月から働き方改革関連法が施行され、民間では時間外勤務に月45時間・年間360時間以内の上限(罰則付)が設定されました。これによって、企業では急速な働き方改革(=ホワイト化)がすすんでいます。一方、学校ではマスコミによって長時間の勤務実態が明らかになり、働き方改革の必要性は認められながらも、なかなか改革がすすみません。

改正「給特法」に月45時間・年360時間の上限が!

このような中、12月4日に可決された改正「給特法」では、教員の時間外勤務時間の上限「指針」を法的に位置づけることとなりました。この指針には罰則はありませんが、文部科学省は今後、県、市町村教育委員会ごとの時間外勤務時間を公表し、遵守を求めることとしています。学校もこの指針を無視するわけにはいきません。学校が長時間労働のままでは、「ホワイト化」している企業にどんどん人が流れてしまうからです。

毎年100人単位で減少している教採受験者

1008人→888人→782人。これは、ここ3年間の富山県の教員採用試験の受験者数です。これによって県内では講師数が減少しています。今年4月には県内で50人ほどの不足が生じ、いくつかの学校で4月の始業式に担任が発表できない事態に至りました。受験者数の減少を考えると、来年は100人規模の講師未配置が危惧されます。

「とやま学校多忙化解消推進委員会」発足

今年11月に富山県教育委員会は「とやま学校多忙化解消推進委員会」を発足しました。

この委員会は、学校関係者だけでなく、経済団体、大学教授、PTA、弁護士、臨床心理士も加えた14人で組織されており、その中には県教組(能澤委員長)も入っています。第1回の委員会では、経済団体の方が「やるべきことと、そうでないことをきちんと分け、削減することが必要」と発言され、学校外の視点から具体策が出されることが期待されます。ただ、この委員会の目的である「月45時間・年360時間を遵守するための方針」を作ることはそう簡単ではありません。

裏へ

「2019 今年の漢字 (個人的な)」

 委員長 能澤 英樹 歩	 書記長 湯浅 慎治 調	 書記次長・富山支部担当 平山 志郎 忍	 魚津支部担当執行委員 寺島 豊和 願	 高岡支部担当執行委員 林 誠 鍊	 砺波支部担当執行委員 正来 晋 法	 特別支援担当執行委員 林 伸恭 酔
--	--	--	---	--	--	--

「月45時間・年360時間」の高い壁

月45時間は単月で許される上限です。実際の上限は、年360時間＝月平均30時間になります。月30時間は、1日平均1時間30分。朝30分早く出勤したら、勤務時間後は1時間しかありません。つまり「7時45分に登校したら17時45分に帰る」働き方が求められるのです。

これは、部活動がある中学校ではほぼ不可能で、国は将来的に部活動を学校単位から地域単位へのとりくみにするよう提言しています。

民間企業も苦しみながら遵守に向かっている中、学校も「無理・・・」とあきらめてしまうのではなく、働き方を改善するために「まず一歩」とりくみましょう。

すぐできる2つのこと

1 正確な出退勤時刻の記録

正確な数値をもとにしないと対策がすすみません。エクセルに「付度値」を入力したり、退勤時にタイムカードを押してから仕事をしたりすることは違反行為ですし、場合によっては管理職が懲戒処分の対象になります。

2 「声に出す」

普段から、近くの人に「この仕事ってなくしてもいいんじゃない」「これってこういう風にすればもっといいんじゃない」と気づいたことを話してください。そうやって職員室内の意識改革を無理なくすすめましょう。さらに、校内多忙化解消推進会議が行われた時には、すすんで改善策を声に出してください。一人で意見を言うと孤立してしまうこともありますが、普段から声に出しておくことで、職員室内にフォローを作ることができます。

県内外の好事例をまとめました！

県教組では、県内外の多忙化解消事例を集め「働き方改革の具体例」をまとめました。本紙「SP」と一緒に分会用に1部、同封してあります。また、富山県教組のHPにも掲載してあります。(こちらのQRから！)

先日、校長先生方にも、各学校で「学校衛生委員会」「校内多忙化解消推進会議」が行われるようお願いの文書を送付し、「働き方改革の具体例」も同封しました。「他校でできることは我が校でできないわけではない」を合言葉に、良い事例が横展開されることを願っています！

県教組も「とやま学校多忙化解消推進委員会」で具体的な改善策が示されるよう声を上げます！

多忙反対！家庭第一のイクメン教師
つるぎ
剣マモルが行く！
全国総ジタハラ時代？！の巻

